



# 「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】  
忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局  
伊賀市観光戦略課 ☎0595-22-9670  
甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190



## ◆ 忍術ってどんなもの？

忍者が使った「忍術」といえば手裏剣を投げたり、ドロンと消えたり、火を吹いたり…。そんなイメージをお持ちではないでしょうか。伊賀・甲賀に伝わっている「リアルな忍術」はそんなイメージとはちょっと違った忍術です。

- ① 謀報：敵地に怪しまれずに侵入するための「七方出」といわれる変装の術や、集めた情報を覚えておく記憶術、狼煙や旗などを使用した情報をすばやく伝えるための通信の術など
- ② 攪乱：敵を混乱させるため体を休めている夜に奇襲攻撃をかける夜討ちや、伊賀・甲賀忍者が得意とした火術を用いた戦術など
- ③ 謀略：一般的に隠れ身の術と言われる隠形術や、薬をつかった薬方、情報を得るための巧みな話術など



忍者の最も重要な任務は、敵地で情報を集め主君に伝えることです。手裏剣や刀で戦うこともありますが、命の危険が迫った場合で戦うことは最後の手段でもありました。

忍術とは、可能な限り戦いを避けつつも情報を集め、さらには敵から生き延びて情報を持ち帰るために考え出された技術といえます。

文化庁日本遺産  
ポータルサイト



### 情報交流ひろば

## となりまち いが・こうか・かめやま

### 甲賀市

#### 駅に忍者が出現中！！ 電車に乗って謎解きゲームに参加しよう！

JR草津線貴生川駅から油日駅間で謎解きゲームイベントを実施しています。

各駅で設置しているポスターの二次元コードを読み取ると、忍者の末裔「ワタヌキ忍」がクイズを出します。クリアすると抽選でプレゼントが当たります。

ぜひ、電車に乗って各駅にいる忍者に会いに来てください。

【開催期間】  
5月末まで（予定）



プロフィール  
名前：ワタヌキ忍  
趣味：陶芸・ゴルフ

【問い合わせ】  
（一社）甲賀市観光まちづくり協会  
☎ 0748-60-2690



### 亀山市

#### 旧亀山城多門櫓の桜を見ながら、 地域の伝統文化を感じてみませんか？

旧亀山城多門櫓は、三重県下で唯一石垣の上に城郭建築が残る建築物で、春になると、周辺の美しい桜が咲き、訪れる人を楽しませてくれます。



#### ◆旧亀山城多門櫓

【公開日】 土・日曜日、祝日  
午前10時～午後4時

【観覧料】 無料

#### ◆伝統文化関連行事「さくらと心形刀流」

【とき】 3月24日（日）午後1時～  
【ところ】 亀山神社参道（旧亀山城多門櫓横）

【内容】 三重県指定無形文化財「亀山藩御流儀心形刀流武芸形」の稽古見学、古武道体験

※事前申込不要

【問い合わせ】 文化課まちなみ文化財グループ  
☎ 0595-96-1218



# 伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市 笠置町 南山城村 山添村

## みんなで応援する住民活動 N-1 グランプリ in 伊賀城和 2023 グランプリ投票結果と表彰式

今年度のN-1 グランプリには15団体がエントリーし、昨年10月に各市町村で活動紹介パネル展とグランプリ投票を行い、616票の投票をいただきました。

「N-1 グランプリ in 伊賀城和」定住自立圏内で活動する団体が活動紹介パネルを作成・展示し、住民の皆さんが応援したい団体に投票する取り組みです。

【問い合わせ】

○市民活動支援センター  
☎ 22-1511 FAX 22-0317  
✉ igasksc@ict.ne.jp  
○住民自治推進課  
☎ 22-9639 FAX 22-9694  
✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp



### 準グランプリ(123票)

事業名：子ども食堂  
「わいわいいがっこ」



団体名：子ども食堂  
「わいわいいがっこ」  
(伊賀市)

### グランプリ (129票)

事業名：つばめカフェ



団体名：つばめカフェ (伊賀市)

### 第3位 (97票)

事業名：スポーツ振興・街づくり・  
青少年健全育成



団体名：NPO 法人  
伊賀フューチャーズクラブ  
(伊賀市)

### ★ 特別賞

事業名：南山城村観光振興事業

事業名：しめ縄からつながる  
「紡ぐプロジェクト」



団体名：村踊り部 (南山城村)



団体名：しめつぐPJ協議会  
(山添村)

表彰式後の交流会では、シールラリーなどを通して自由に交流しました。時間を忘れ積極的に交流する様子から活動に対する熱い思いが伝わってきました。



N-1 グランプリをきっかけに団体同士が新たにつながり、住民活動がさらに盛り上がることを願っています。